

KANSAI 広域観光 第5 ルート

テーマ：KANSAIで癒しと健康

図 5

Story

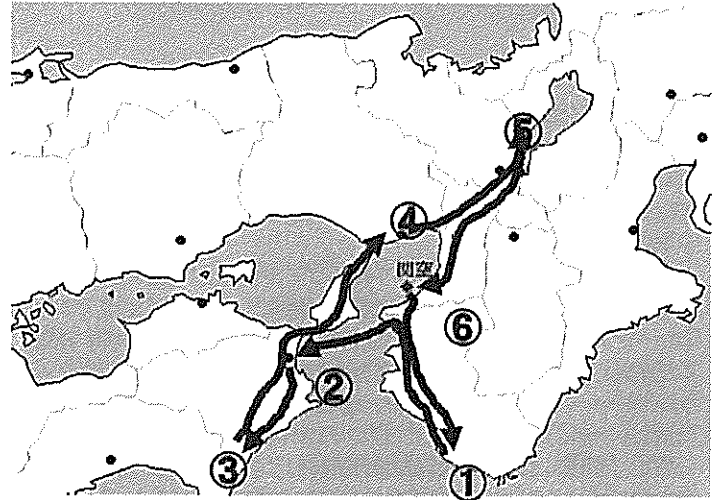
○日本には古から続く温泉地が三千箇所を超えるといわれ、日本の最も古い文献である「古事記」や「日本書紀」、「風土記」、「万葉集」にも温泉地が登場する。

これらによると、「伊予の湯」(道後温泉)、「牟婁の湯」(白浜温泉)、「有間の湯」(有馬温泉)が古くから記され、「日本三古湯」とされる。

古から人々は、温泉を神聖なものとして癒め、疲労回復、保養、療養など湯治の目的で利用してきた。温泉地には、温泉だけでなく、環境、食事などによる効果もあり、日本の温泉は、特に露天風呂など、大自然と一体となった温泉が特徴といえる。

古来からの湯治文化も、近代以降は観光の大きな要素として観光地に姿を変えてきた。

これら四季折々の美しい自然の景観、郷土料理など、心癒す日本文化や心身の癒しと健康を体感する。

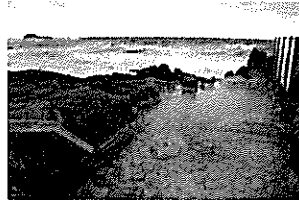
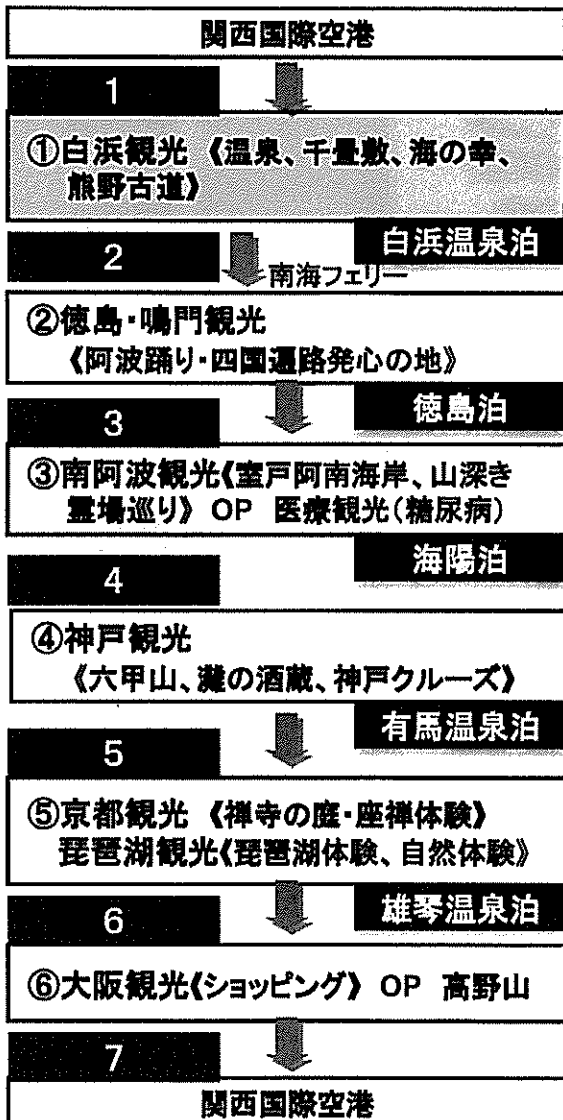


サイドストーリー

古からのヘルスツーリズム

日本では、湯治という、今で言うところのヘルスツーリズムは古から身近なものであったが、最近は医療観光も含めた癒し、健康、美容を求める観光が注目を浴びている。

長寿国日本としては、自然、環境、健康食である食文化などの生活文化は世界に誇る観光資源といえる。



白浜温泉 (日本三大古湯)



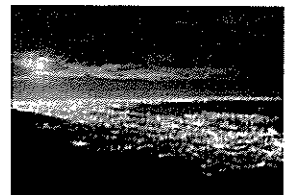
有馬温泉 (日本三大古湯)



熊野古道 (世界遺産)



阿波踊り体験



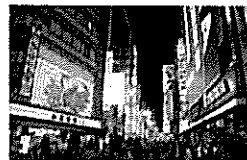
六甲山夜景 (日本三大夜景)



退蔵院・座禅体験



太龍寺ロープウェイ (西日本最長)



大阪ショッピング



琵琶湖カヌー

※他にも高野山の精進料理体験や龍神温泉(日本三美人の湯)などの奥深い資源がたくさん存在。

画像は申請中のものもあり転載不可

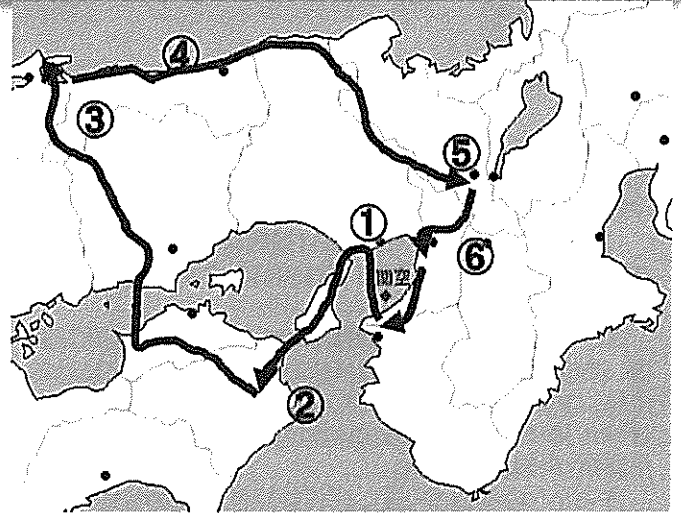
テーマ：COOL KANSAI 体感

Story

○世界文化遺産でもある京都の高山寺には、日本最古のマンガといわれる平安時代の鳥獣人物戯画が伝わるように、日本が世界に誇るマンガやアニメの原点がKANSAIにはある。また動物たちを擬人化する想像力は今日のキャラクター文化にも通じるものがある。

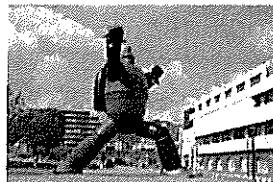
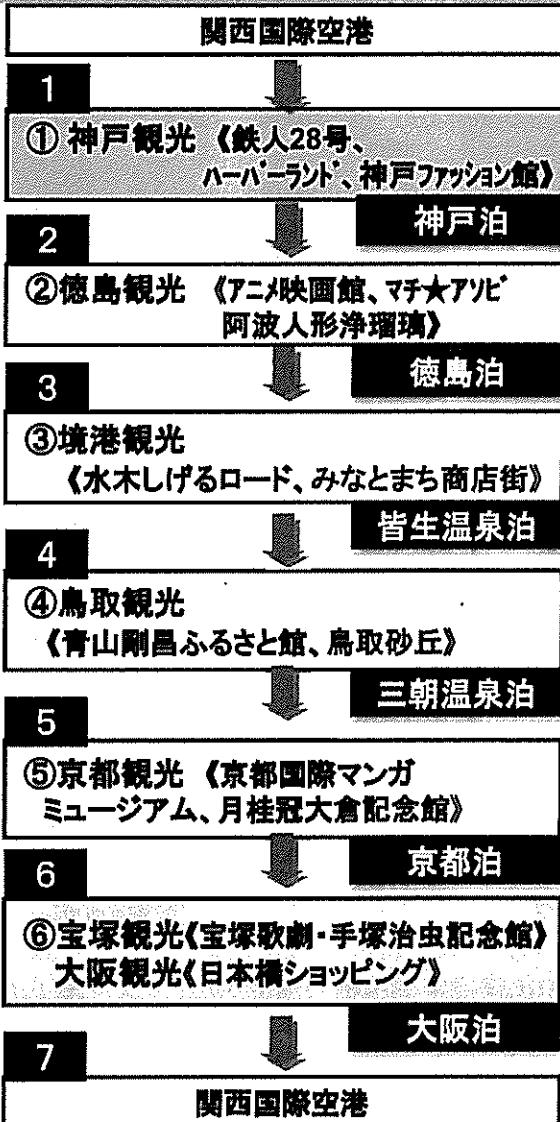
現代のマンガ、アニメのパイオニア、手塚治虫の記念館やマンガを研究対象として世界に発信する京都国際マンガミュージアムなど、伝統文化とポップカルチャーが共存共榮して進化しており、今、伝統文化とされるものも、最初はポップカルチャー（大衆文化）であった場合も多く、時代時代によって新しいものを生み出してきたのがKANSAIの特徴といえる。

また、同様に伝統と最先端が融合してきたのが「KANSAIのものづくり」である。京都では伝統の匠の技がベンチャー企業にも活かされ、東大阪の町工場をはじめとする各地の企業でもKANSAIならではの「技」を受け継いでいるところがある。これら各地に存在するものづくり、コンテンツや、B級グルメなどの食文化も含め、クールなKANSAIを辿り体感する。

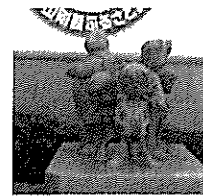


サイドストーリー
新たな聖地巡礼

最近ではKANSAIのアニメの舞台を聖地として辿ったりするなど、KANSAIの音楽、小説、ドラマ、映画などの舞台が注目されている。この新たな聖地と若者向けのコンテンツ産業が一体となったコンテンツツーリズムが注目される。



神戸長田 鉄人28号
©光プロ/KOBE鉄人PROJECT 2012



名探偵コナン
青山剛昌ふるさと館



境港 水木しげるロード



阿波人形浄瑠璃



徳島
アニメ映画館・
マチ★アソビ
(春・秋・冬)



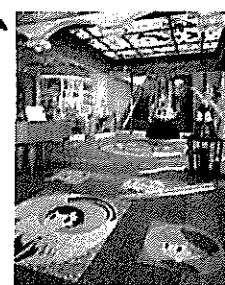
月桂冠
大倉記念館



京都国際マンガミュージアム



宝塚歌劇



手塚治虫記念館

※他にも東映太秦映画村、アニメの舞台、サントリー山崎蒸留所、伝統工芸など、COOLで奥深い資源がたくさん存在。

画像は申請中のものもあり転載不可

KANSAI 広域観光 第7 ルート

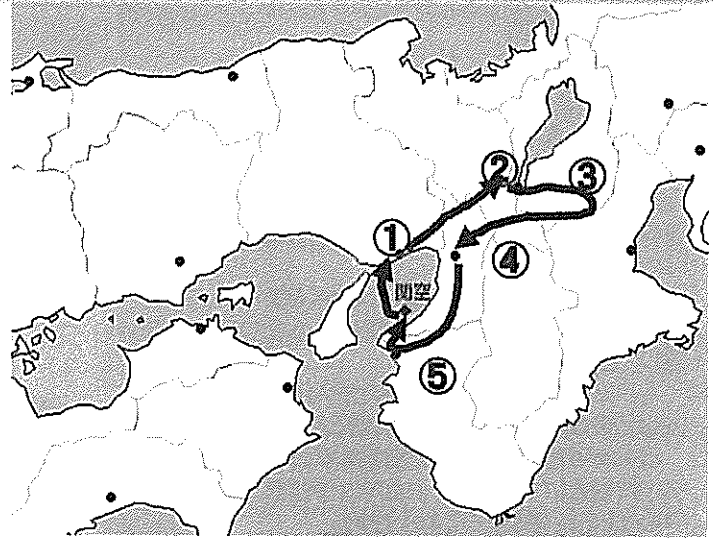
テーマ：エンターテインメントKANSAI

図 7

Story

OKANSAIは、悠久の歴史において、日本の政治・経済・文化の中心であり続けてきたが、その間には、無形世界文化遺産にも登録された伝統三芸能といわれる能楽、歌舞伎、人形浄瑠璃文楽をはじめとする古典芸能や、いろんな形の祭など、様々な文化遺産の発祥の地となり、それらは現在でも各地に伝承されている。

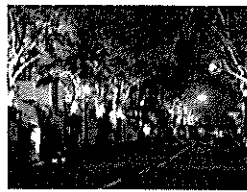
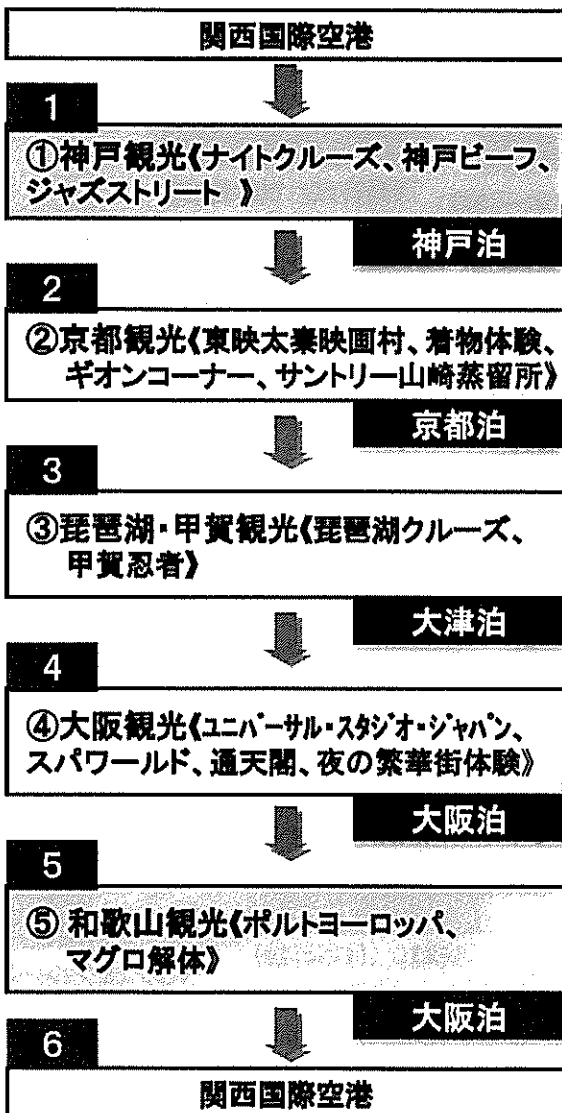
近代に入ると落語、漫才、喜劇等のお笑い文化など、多様なエンターテインメントが生まれ育ったところである。これら各種芸能や各地にあるエンターテインメント施設などを巡り、日本のエンターテインメントの原点を体感する。



サイドストーリー

歌舞伎と宝塚歌劇

創立100周年を迎える宝塚歌劇は女性のみによる劇団として、結成以来数多くの人材を排出してきている。一方、京都において、女性である出雲の阿国が男装して始めた「かぶき踊り」が現在の歌舞伎の元祖といわれているが、歌舞伎はやがて男優が女役を演じることになった。それぞれ、その伝統を守り今日、日本を代表するエンターテインメントになっている。これは日本のおおらかな文化により発展してきたものなのか。また、この発想が独特の少女マンガなどマンガ文化にも通じるのでは。



神戸北野坂 (ジャズライブ)



神戸ナイトクルーズ



ギオンコーナー



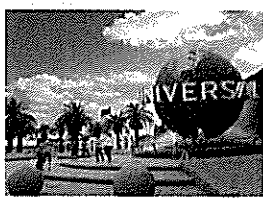
東映太秦映画村



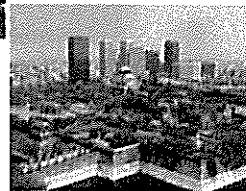
サントリー山崎蒸留所



甲賀忍者



ユニバーサル・スタジオ・ジャパン®
© & © Universal Studios. All rights reserved.



大阪城



ポルトヨーロッパ

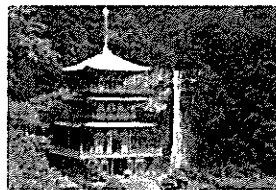
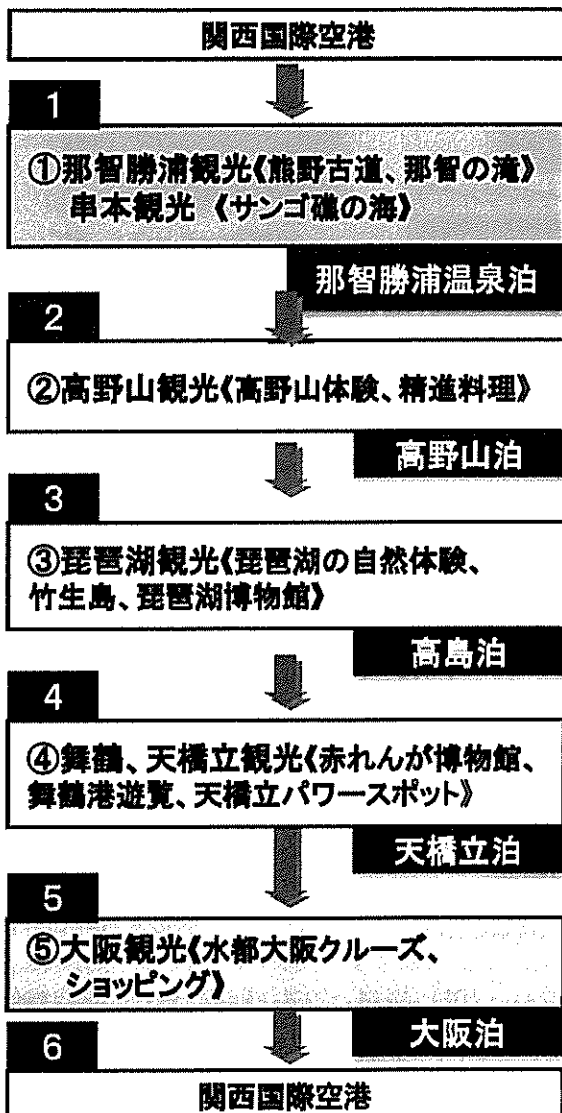
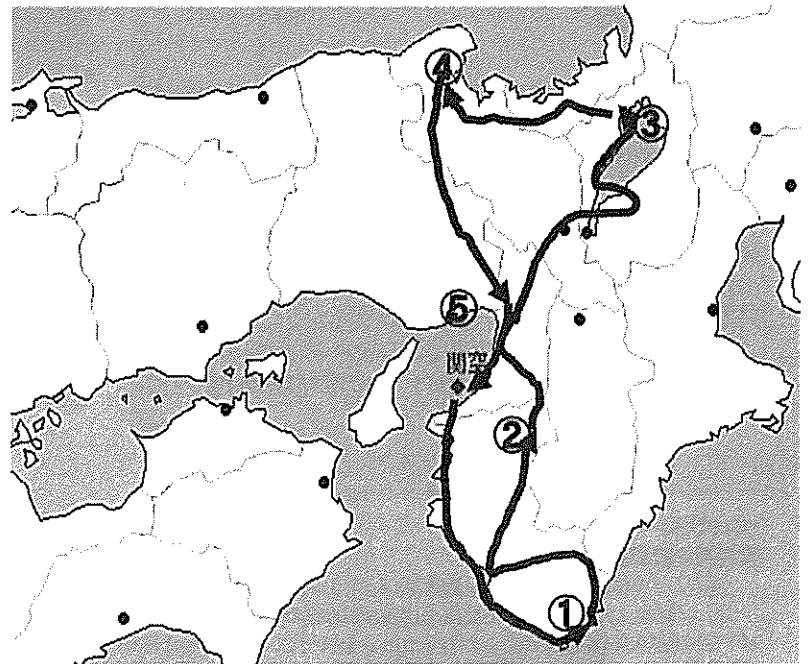
※他にも神戸スイーツ街や能楽・文楽・歌舞伎等の伝統芸能観劇などの奥深い資源がたくさん存在。

画像は申請中のものもあり転載不可

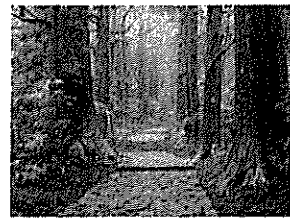
テーマ：KANSAIの自然を辿る

Story

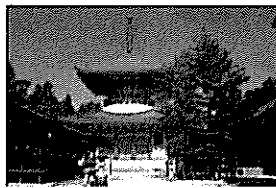
○日本では、古の昔から、人々は多様な気候風土を有する日本特有の自然と共生してきた。
 人々は自然を畏敬の念を持って敬い慈しみ、山岳宗教を代表とされるように、自然には神々が存在するとして、各地に神社などが置かれるようになっていった。
 また、仏教など寺院も山中に多く置かれるなど、山の多い日本ならではの自然との共生文化が発展してきたといえる。
 人々の生活も自然とともにあり、四季折々の里山などの風景は日本の原風景といえる。
 日本一の広さを誇る琵琶湖が四百万年の古より古代湖として存在し、現在まで貴重な動植物を中心とした自然が残されてきた。
 これらの自然とともに生きてきた知恵、文化も含めた自然環境を体感する。



那智の滝 (日本一の滝)



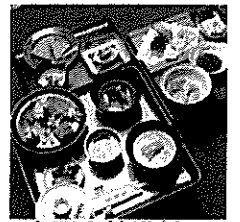
熊野古道 (世界遺産)



高野山 (世界遺産)



串本 (サンゴ礁北限の海)



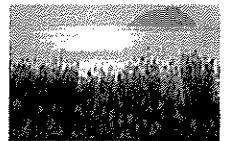
高野山精進料理



琵琶湖風景



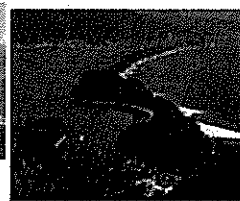
近江八幡水郷めぐり



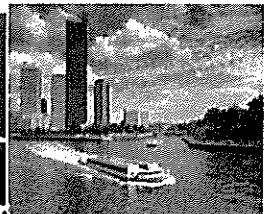
竹生島クルーズ



舞鶴湾



天橋立 (日本三景)



水都大阪クルーズ

※他にも近江八幡の水郷めぐりや嵐山保津川下りなどの奥深い資源がたくさん存在。

画像は申請中のものもあり転載不可

テーマ：KANSAIの自然を辿る

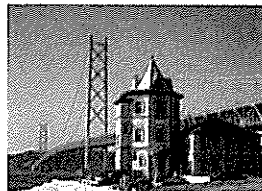
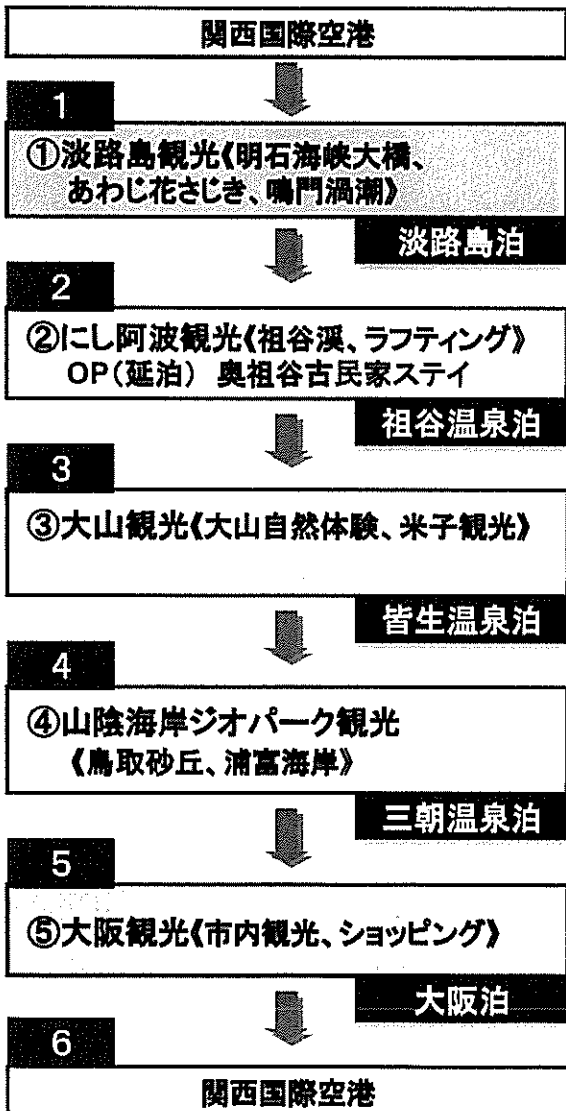
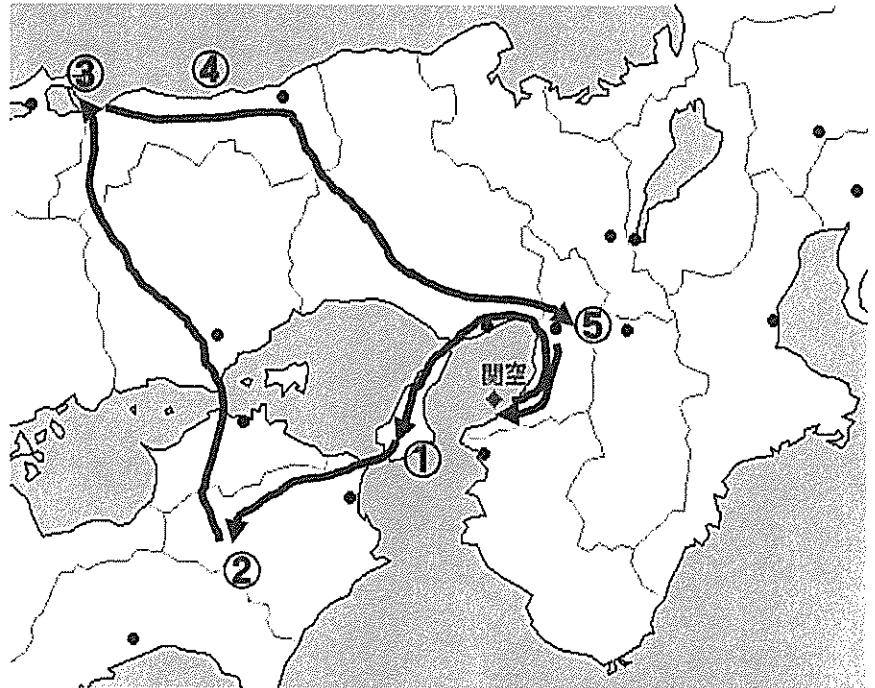
サイドストーリー

四季とともに育まれてきた日本文学

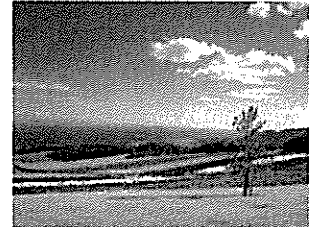
○古代の万葉集に始まり、四季折々の豊かな自然、山紫水明、花鳥風月を季語を用いて詠んだ俳句や短歌など、が多くの人々により、今日までに生み出されてきた。

また物語など数多くの古典文学にも四季折々の自然は数多く登場してきた。

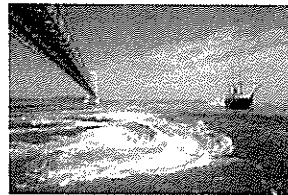
その題材となり、畏敬の念を持って接してきた自然の舞台が今日どうなっているのか、歴史・文化遺産や現代の文学、アニメ、映画などの舞台とともに巡る旅もお薦め。



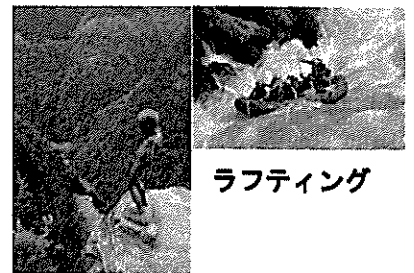
明石海峡大橋 (世界一) と孫文記念館



あわじ花さじき

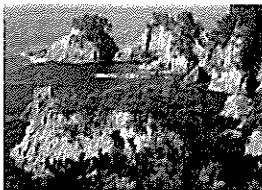


鳴門渦潮 (世界三大潮流)

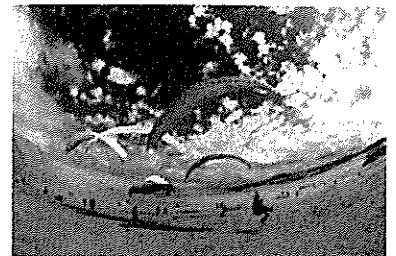


ラフティング

祖谷溪 (日本三大秘境)



山陰海岸ジオパーク (大地の公園・地質遺産)



鳥取砂丘 (日本一)



大山 (日本四名山)

※他にも氷ノ山などの奥深い資源がたくさん存在。

画像は申請中のものもあり転載不可